




いぶき 第89号
 発行者 吉野 公博
 編集 患者サービス向上委員会
 香川県丸亀市城東町3丁目3番1号
 TEL (0877)23-3111
 FAX (0877)24-1147
 季刊誌 年4回発行
<https://www.kagawah.johas.go.jp>

下肢閉塞性動脈硬化症について

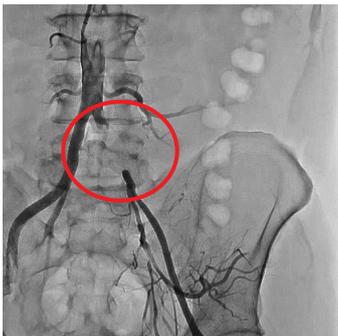
循環器内科部長 藤原 泰和



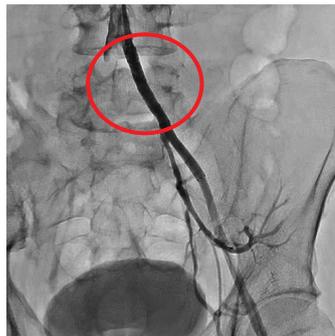
下肢閉塞性動脈硬化症とは、足の血管が動脈硬化により狭くなったり(狭窄)、詰まったり(閉塞)する病気です。動脈硬化で足への血流が悪くなることで、足に栄養や酸素を十分に送ることができなくなるため、足が冷たく、少し歩いただけでふくらはぎや太ももが重く感じたり、痛くなったりして休み休みしか歩けなくなり(間欠性跛行といいます)。この疾患の認知度は心筋梗塞や脳梗塞などの動脈硬化性疾患と比べてもまだまだ低いいため、多くの患者さんは治療することなく、年齢のせいだ、脚力が低下

したせいだと諦めて過ごされている方も多いようです。過去の研究では、下肢動脈硬化症の患者さん100人を5年間調査すると、足の傷が治らなくなり足の切断が必要になったのは5人(5%)でしたが、30人(30%)の方が亡くなっていました。亡くなった方の75%は心筋梗塞・脳卒中が原因でした。また、生存している患者さんの25%が心筋梗塞・脳卒中を発病していました。つまり、この疾患が生じると、足が壊疽になって、足を切らないといけないことも深刻ですが、それ以上に心筋梗塞・脳卒中で命を落とす危険が高くなるということが深刻です。

治療は、食事・運動・禁煙といった生活習慣改善や高血圧、脂質異常症、糖尿病に対する治療を徹底し、全身の動脈硬化の予防に努めることが重要になります。



治療前



治療後

下肢冷感や跛行などの症状に対しては、リスク管理に加えて、抗血小板剤を内服し、その後の下肢症状の改善の状況を評価します。また、運動療法(跛行症状を生じ得る程度で歩行し、下肢の疼痛が中等度に達したら安静にすることを繰り返し)を1回30分から60分間、週3回以上行います。を()を実施することにより、治療効果が高まることが報告されています。適切な運動療法ならば、

に薬物療法を継続しても症状が改善しない場合は、血管内治療を考慮します。血管内治療とは、血管内治療と外科的血管再建術があります。血管内治療は、傷口が小さく、入院期間も短期間で済むことが多いことから、近年広く行われるようになりました。カテーテルという細長い丈夫なストローのような管を足の付け根や腕から挿入し、バルーンやステントで病変部を拡張することで血流を改善する治療法で、当院でも積極的に進んでいる治療法です。外科的血管再建術には、閉塞した動脈に迂回路を作るバイパス手術と病変部分を直接取り除く血栓内膜摘除術があります。一般的に外科

香川労災病院の理念

働く人々や地域の人々に
安全で安心のよりよい
医療と看護を提供します

新任医師紹介



脳神経外科副部長 齋藤 篤仁

的 血行再建術は、血管内治療に比べて長期の成績は優れているというメリットはあるものの、侵襲が大きく入院期間が長いというデメリットもあり、いずれの治療法を選択するかは患者さんの全身状態、病変の部位や長さ、足病変の重症度(潰瘍・壊死の有無・範囲)などを考慮して決める必要があります。

下肢閉塞性動脈硬化症は、足だけではなく命に関わる疾患が隠れている可能性もありますので、何かしらの足の症状があらひの患者様は一度当院を受診して頂ければ幸いです。

香川労災病院脳神経外科に赴任となりました、畠田篤仁と申します。広島県出身で岡山大学医学部卒業後、岡山大学病院、香川労災病院、国立がん研究センターなどで勤務しておりました。香川労災病院には2017年3月以来の勤務となります。香川はうどんや骨付き

鶏などが非常に美味しく、自然も豊かで、過去に3年間勤務して慣れ親しんだ地で再度勤務できることを非常にありがたく感じております。脳神経外科では脳卒中や頭部外傷、脳腫瘍などを診させていただいております。地域の医療に貢献できるよう頑張つて参りますので、何卒よろしくお願ひ致します。



麻酔科医師 合田 かおる

7月から赴任しました麻酔科の合田かおるです。名札用写真を撮る前日に左眼を蚊に刺されました。やたら左眼が腫れているのはそのためです。男児3人(含双子)を小学校・幼稚園に送り出してから出勤しているのので、毎日汗だくです。よろしくお願ひします。

フレイル予防教室 「くお口の機能を維持するために」

「オーラルフレイル」という言葉を耳にしたことがありますか? 「オーラルフレイル」とは歯や口の機能が衰えた状態のことです。「話がい・むせる・口からこぼれる」などが、舌を含めた口まわりの筋肉の衰えでおこります。筋肉の衰えの予防は、筋肉を動かすことでしょうか防げないと言われています。フレイル予防教室では、皆様と一緒にトレーニングをしていきます。皆様の参加をお待ちしております。

(申込先・地域連携室) 0877・23・3111 (代表)



四季の植物 エゾギク(蝦夷菊)

キク科・エゾギク属 西4病棟看護師・高橋希巳江名前の由来にもあるように原産は中国北部です。一重・八重など品種や色も豊富、花の大きさは3~15cm、高さも30~100cmと様々です。花言葉は【追憶・変化・同感・信じる恋】、4月3・10・22日、8月29日、9月10日、11月28日の誕生花です。

Table with 3 columns: 開催日, 内容, 講師. Rows include dates from 7/26 to 11/22 and topics like '失禁トレーニング' and '認知症予防'.

開催時間 12:00~12:15

連載 7

中西讃の歴史点描 幕府隠密の見た土器川

香川大学名誉教授 田中健二

江戸時代初期の寛永四年（一六二七）八月から十月にかけて、幕府の隠密が四国の七藩の状況を視察しました。そのときの報告書「阿波讃岐伊予土佐探索書」が残っています。讃岐へは、八月十九日に予讃国境の「よき」（与岐）崎から入っています。伊予・讃岐の国境であることからできた地名です。国道十一号線を愛媛県側へ越えたすぐのところの余木崎です。大雨のため、箕浦でしばらく逗留し、二十二日にかつての豊田・三野郡境の鳥坂を越えています。余談ですが、鳥坂（とっさ

か）という珍しい地名は、このほかに県内に二カ所確認されます。一つは、高松市高松町の字奥ノ坊と同牟礼町との境界の鳥坂峠です。かつての三木・山田両郡の境です。もう一つは、江戸時代にあらわされた『南通記』に見える高松市の石清尾山中の「トツ坂」という山越えの道です。こちらがかつての香東・香西両郡の境に当たります。これらはみな、郡境に位置します。中山などと同じ境界地名と判断されます。読みの「とつ」というのは、凹凸の「とつ」が詰まったも

田中健二氏プロフィール



田中健二さんは、香川大学名誉教授で、専門は日本中近世史です。多年にわたって香川県文化財保護審議会の委員を務められ、教育文化功労者として令和元年に県知事表彰をうけていらつしやいます。

のではないのでしょうか。本論に戻りまして、「探索書」の本文の一部を引用します。なお、現代の読みに直しています。

とつ坂へ。家もなく坂ノ名なり。壱里（里）。

金蔵寺へ。出口に金蔵川と言ふ川あり。壱里。

龍王へ。さわ（際）にどき川と言ふ川あり。壱里。

八月二十二日 泊まり。

いもじ原へ。この間に北岡川と言ふ川あり。壱里。

右の川、いずれも水引き候へども、末深く、かみ下へ回りようよう越し申し候。二十三日

こく分へ。がくの坂と言ふ坂あり。瀧の宮川と言ふ川あり。二り。

二十三日に国分へ着いた隠密は、その日のうちに高松に入り、二十七日まで城と城下町の調査を行い、次の目的地徳島城へ向かいます。

右の記事に見える「どき川」は、現在の丸亀市河西町北の字龍王の際にあると書かれていますから、現在

の土器川のことです。隠密は土器川を渡って「いもじ原」（現在の丸亀市飯山町東坂本の字鑄物師原）で一泊しています。この間には「北岡川」があつたと記されています。どちらの川も大雨の水は引いていましたが、深くてかみしもへ回って越えたそうです。国分へ行くのに「がくの坂」を越えています。この坂はかつての阿野・鶴足郡境の額坂のことです。近くを流れる「瀧の宮川」は綾川のことでしょう。

【図7】中筋大道は、地理院地図を用いて、龍王から額坂までの範囲を示したものです。朱線は、『香川県歴史の道調査報告 第十集 讃岐国往還調査報告書』（香川県教育委員会）の図版の一部を修正して、江戸時代の街道の一つ中筋大道を示したものです。中筋大道は、この付近では古代の国道に当たる官道の南海道のルートとほぼ一致します。本図から知られますように、



図7 中筋大道

龍王と鑄物師原の間を流れていたという「北岡川」は現在の大東川に当たります。北岡という呼び名は飯野山

東麓の集落北岡の地名にちなむものでしょう。

本稿で取り上げました隠密の報告書が注目されるのは、現在の土器川という河川名が初めて見える史料であることです。現在、河川法により、河川名は基本的には源流から河口もしくは合流点まで同一の名称で統一され、国土交通省や自治体により河川標識で名称が表示されています。かつては、現在と異なる名称や流域ごとに異なる名称が用いられていました。土器川と大東川についてはいかがでしょうか。

【図8】正保国絵図は、正保元年(一六四四)の幕府の命により諸国の大名から提出された、いわゆる「正保国絵図」の模写本の一つ幕臣中川忠英旧蔵「讃岐国絵図」(国立公文書館所蔵)から作成した部分写図です。

本図で、中筋大道が越えている二本の川に、「二村川」・「坂本川」と注記され、それぞれの川幅と水深、洪水時の状況が記されています。二村川は「広二十間(ほぼ三六メートル)」と見えますから、けっこうな川幅があります。それぞれ流

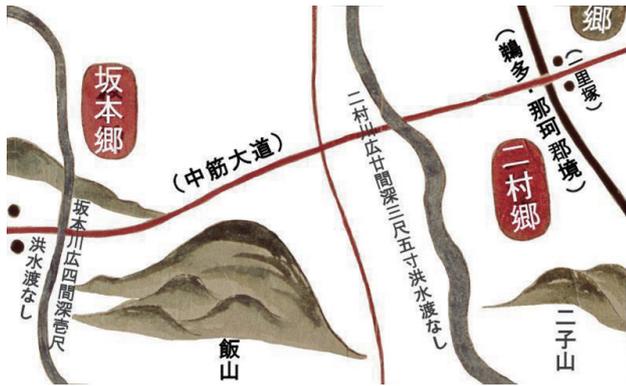


図8 正保国絵図

域の郷名により呼び名が付けられたものでしょう。二村郷は平安時代からの郷名でしたが、江戸時代には東二村と西二村に分かれ、近代には大字東二・西二になりました。【図7】に飯野町東二が見えています。龍王は、かつての西二村(現在の丸亀市川西町北)に含まれていました。坂本郷も同じく平安時代からの郷名です。現在の飯山町東坂元・西坂元一帯です。宇北岡は東坂本に含まれます。「二村川」は、「探索書」の土器川、「坂本川」は同じく北岡川(大東川)の異なる呼び名と

みられます。

最後に、土器川の名前の由来についてお話しします。その名が河口に位置する、江戸時代の土器村(現在の丸亀市土器町東・同西)の村名にちなむことは疑う余地がありません。中世の讃岐国内で「土器」という地名が初めて見えるのは、南北朝時代の貞和四年(一三四八)の文書上で、当時の讃岐守護より「讃岐国土器保」の田所職が宇多津宇夫階の歎喜寺へ寄進されています。この土器保が土器村の前身です。この「保」というのは、平安時代に国司が朝廷に納めていた調(みつぎもの)を特定の土地に充てて成立

したものです。土器保では都に納める土器の生産が行われていたのです。

ちなみに、現在の大字土器町西に川古(かわこ)というところがありますが、中世の文書には「宇足郡皮古保」・「津郷内かわ五村」と見えます。こちらは皮籠(かわご)、皮張りの籠を納めていた保とみられます。

かつて、土器川は大東川の流路を流れていたとの説を時々見かけますが、「正保国絵図」では、別の水源と流域を持つ川として描かれています。江戸時代初め以来、土器川と大東川とは別の川でした。

部署紹介「東5病棟」

東5看護師長 松村 綾女

東5病棟は、循環器内科、血液内科の患者さんが入院されます。血液内科では、突然の発症も多く、患者さんの思いに耳を傾けて、不安なことを少しでも軽減できるように関わりを大切にしています。また、化学療法や放射線の治療中は、副反応を細やかに観察して、症

状が軽くなるように、医師とがん化学療法や緩和ケアの認定看護師、病棟薬剤師と管理栄養士などと連携して多角的な意見を出し合い、「チーム東5」として協力して看護させて頂いています。循環器内科では、狭心症や心筋梗塞、心臓弁膜症や不整脈など心臓に関する急

編集だより

患者サービス向上委員 徳本 明之

今回は下肢閉塞性動脈硬化症の話題が中心でしたが、もしも読者の方だけでなく、ご家族、ご友人の中で思い当たる方がいらっしゃいましたら、当院受診をお勧めしてください。当院には専門の医師を中心に経験豊富なスタッフ(看護師、薬剤師、管理栄養士をはじめ、運動を担当する理学療法士、等)が患者の皆様の治療、看護、リハビリテーションを担当させて頂いていただきます。よろしく願います。

な発症から、自宅に戻り、自分で病気と付き合うことができるように生活の状況を伺い、看護につなげていきます。特に、心不全は、慢性疾患として日常生活において、心臓の調子をご自身で理解して過ごす必要があります。再度病気の状態が悪化しないように、自宅で1日でも長く過ごせるような方法を、患者さんやご家族と一緒に考えることを大切にしています。